

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	レ		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	レ		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	レ		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	レ		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・スタッフ全員で取り組んでいる。
- ・前回の改善計画に対しても具体的な取り組みが行われていると考える。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・目標数値には届かないも、計画を実行しており、改善の見込みがある。
- ・改善する事でよりよい事業所となる事が望まれる。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・仕組み作りを行う事で様々な場面での問題が改善されるように思う。
- ・地域のイベントや催し物には徐々に参加しているように思う。年間計画の6回も達成しており、今後も積極的に参加、活動をしてほしい。
- ・次年度の課題として取り組みが行われる予定であるので改善可能な計画と判断できる。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・昨年同様、地域社会への参加が課題だと思う。双方に関係がなければ参加しにくい場面もあるように感じる。
- ・広報誌等で確認するのも一つの方法。

【改善計画】※後日記入

- ・仕組みづくりにおいて、未実施のものもある為、早急に変更していく。
- ・来年度はサービスの質の向上を図るため、月2回、年間24回の外出行事（地域のイベントや催し物を含む）を計画、実施する。
- ・それにより、レクリエーションや機能訓練の満足度向上を行う。
- ・事業所の介護職員のスキルアップを図るため、法人内の研修への参加を促す。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	レ		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	レ		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	レ		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・毎日清掃され、清潔感が保てている。
- ・とても居心地の良い空間になっている。
- ・事業所内や外に不快な音や臭い等は無い。
- ・事業所出入口は自由に出入りが出来る様になっている。看板も設置されており、相談等で入りやすい環境となっている。

【前回の改善計画】

- ・気軽に地域の方に来ていただけるよう、環境を設定する。
- ・介護相談などを検討。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・気軽に地域の方があったに来ていただけるには、工夫が必要。
- ・利用者の家族や親戚等の来客はあるが、地域の方が来られる事はない様子。
- ・地域包括や、他事業所の居宅支援事業所の職員には存在が知られるようになった。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・地域の方々に気軽にきていただけるよう、まずは家族様や地域のボランティア団体に来ていただくイベントを計画する。
- ・そのイベントに地域の方々が参加出来ないか、検討する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	職員はあいさつできていますか？	レ		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	レ		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	レ		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			レ

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・挨拶はしっかりと出来ている。
- ・オープンから2年が経とうとしているので、比較的地域の方にも知られていると思う。
- ・何か困りごとや相談ごとがあった場合に相談しやすい場所になっている。
- ・地域の行事やイベントに参加しようとする姿勢が見受けられる。

【前回の改善計画】

- ・地域の催し物やイベントに参加する。
- ・年間6回を目標とする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域の催し物やイベントに参加しようとしている。
- ・昨日も第八小学校の「友好祭」に参加されていましたね。
- ・久貝でも催し物やイベントの企画があるので、良ければ参加して下さい。

【改善計画】※後日記入

- ・H28年度は年間の外出企画を19回実施した。目標を大きく達成した。
- ・今後は、ただ単に外出するのではなく、地域との関わりのある外出を計画する。
- ・H29年度はサービスの質の向上を目標に地域への活動、参加を積極的に行う。
- ・月2回、年間24回の外出と月2回、年間24回の手作り料理イベントの開催を計画。地域の方と交流出来る様検討する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	レ		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	レ		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	レ		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			レ

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 外出イベントを計画し、利用者が地域に出向ける取組みを実施している。
- ・ 地域の方を交えた会議は運営推進会議を年6回開催している。
- ・ 事業所の利用者は地域の行事やイベントに参加している。

【前回の改善計画】

- ・ 地域の方と触れ合えるイベントを検討する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・ 項目Cと同様に、地域に出向く取組みが出来ている。
- ・ 外部へ出ていることを、どこの、誰に、どのように、アピールするかがポイント。

【改善計画】※後日記入

- ・ 項目Cを実施する事で、地域の方々と関わりが持てる様対応する。
- ・ ご近所の心配な方に来ていただき、他の施設のご案内や介護保険サービスの案内が出来ればよいと思う。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	レ		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	レ		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	レ		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の取組みについては、毎回の会議で口頭にて報告されている。
- ・地域の心配な方等の事例検討は行っていない。
- ・地域での取り組みを一緒に取り組もうとしている。

【前回の改善計画】

- ・議時に意見をいただき検討する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議で出た意見を積極的に取り組もうとしている。
- ・運営推進会議だけでは、情報量が少ないかもしれない。役所や広報誌等でも情報を得る必要がある。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所の取組みについて、今後は口頭ではなく資料を作成し、詳しく報告を行う。
- ・昨年同様、地域の心配な方々へのアプローチ方法を検討する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			レ
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			レ
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			レ
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		レ	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			レ

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・災害時の君レ等実施されている。
- ・地域の防災訓練が行うわれている事は知っているが、事業所としては参加していない。

【前回の改善計画】

- ・引き続き対策、訓練を実施し、会議時に報告できるようにする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・事業所の防災訓練には参加したことがない。
- ・今後、地域としてどのように取り組んでいくか見当が必要。

【改善計画】※後日記入

- ・災害対策についても、取り組み内容と同様、詳しく報告を行う方向で検討する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 千春会	代表者	理事長 菊地 孝三	法人・ 事業所 の特徴	医療と介護の連携を図っている。 セラピストの指導のもと、介護職員が機能訓練を実施。 夜勤者を毎日配置、緊急時の泊まり対応も実施。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 あさつゆ	管理者	上野 旭彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	2人	0人	1人	0人	3人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	仕組みづくりを行う。H28年度内に現在必要な仕組みづくりの90%程度の改善を実施。	仕組みづくりの必要な項目をリストアップ。全体の50%の改善を実施した。残りの項目については翌年度に対応する。	目標数値に届かなかったが、計画を実行しており、改善の見込みがある。改善する事でより良い事業所となる事が望まれる。	仕組みが必要な項目に関して、早急に対応する。
B. 事業所のしつらえ・環境	気軽に地域の方に来ていただけるよう、環境を設定する。介護相談などを検討。	地域の方々に気軽にきていただけるよう、まずは家族様やボランティアの方に来ていただけるイベントを計画した。	利用者の家族や親戚等の来客はあるが、地域の方が来られる事はない様子。地域包括や、他事業所の居宅支援事業所の職員には存在が知られるようになった。	今後、地域の方々に気軽にきていただくため、イベントを検討。地域の方々にお知らせする。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の催し物やイベントに参加する。年間6回を目標とする。	外出行事（地域の催し物やイベントを含む）に年間6回参加する目標を達成。H28年度は19回実施した。	昨日も第八小学校の「友好祭」に参加されていましたね。久貝でも催し物やイベントの企画があるので、良ければ参加して下さい。	次年度は外出イベントを月に2回、年間で24回実施する計画を立てる。地域との関わりを増やす。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の方と触れ合えるイベントを検討する。	上記Cの項目を実施する中で、地域に出向く取組みを検討した。地域のスーパーや朝市へ参加し、本人の暮らしを支えた。	地域に出向く取組みが出来ている。外部へ出ていることを、どこの、誰に、どのように、アピールするかがポイント。	外出イベントを介して、地域に出向く本人の暮らしを支える取組みを検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議時に意見をいただき検討する。	頂いた意見を積極的に取り入れ取組みを行った。	運営推進会議で出た意見を積極的に取組みようとしている。役所や広報誌等でも情報を得る必要がある。	会議時に積極的に意見をいただき検討する。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き対策、訓練を実施し、会議時に報告できるようにする。	事業所の防災・災害対策を外部にお知らせする取組みが必要。	事業所の防災訓練には参加したことがない。今後、地域としてどのように取り組んでいくか見当が必要。	今後、運営推進会議の場で事業所の防災・災害対策の報告を行う。

